

「2021年度予算編成ならびに 各種施策における緊急・最優先要望書」 川口市長から「回答」を受け市議団が懇談



日本共産党市議団が提出した「2021年度予算編成ならびに各種施策における緊急・最優先要望書」に対し、川口市からの回答を2月9日に市長から受け取りました。

まず、市長からコロナ感染対応を進めてきた市の取り組みや、新年度予算編成にあたり歳入見込みについて国の動向などが述べられました。党市議団からは、全国に先駆け市内業者に対し市独自で実施された「川口市小規模事業者等事業継続緊急支援金」に対し、市内業者から喜びの声が届いたことからこうした市の姿勢はこれからも大事なことで期待を述べました。また、水道料金問題や（仮称）東川口駅前行政センターについては住民説明や住民合意を大切にすべきとし、水道料金についてはさいたま市など他市で実施している非課税世帯や生活保護世帯、収入減に対する軽減措置を紹介しながら減免制度を創設することを求めました。

コロナ禍のもとでPCR検査の拡充、医療機関や福祉・教育施設などへの支援で市民のいのちとくらしを守る必要性について、市長も党市議団の提案に共感も示すなど今後の市政運営にあたっての意見交換をし、懇談を終えました。

新川口

2021年2月21日 No.1596

日本共産党川口市議会議員団

川口市前川 2-28-10

TEL.267-8411 FAX.261-3528

障害者支援施設等に対する PCR検査実施へ

日本共産党市議団が川口市に申し入れ 実現しました

日本共産党市議団は昨年8月12日に川口市長に「新型コロナウイルスの感染急拡大を防ぐためのPCR検査等に関する申し入れ」を行い、その中で「市内の医療機関、介護施設、障害者施設、保育園・幼稚園、学校など集団感染によるリスクが高い施設に勤務する職員出入り業者等への定期的なPCR検査等を行うこと」をPCR検査等の社会的検査の実施を求めてきました。

2月9日には、予算要望書への回答を市長より受け取り、その際に改めて高齢者施設のPCR検査だけでなく、感染対策が取りづらく、クラスター発生により介護崩壊につながりかねない障害者施設での、PCR検査等の社会的検査の拡大を実施するように市長に申し入れました。

国は「新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」において、緊急事態宣言対象区域において高齢者施設等の検査の集中的実施計画の策定と、感染状況に応じて定期的に検査を実施することとしており、埼玉県は障害者施設の従事者及び新規の入所者に対し感染対策強化のため集中検査を3月上旬までに実施する方針です。これらの方針を受け、川口市は、市内の障害者支援施設等に対するPCR検査を今年3月までに1回実施することになりました。

実施施設は障害者支援施設3か所、グループホーム19事業所58か所、しらゆりの家(短期入所)の従業員や新規入所者などを試算し650人程を想定しています。

市内では、保育所などでもクラスターが確認されており、子ども達の過ごす学校や保育所・幼稚園、学童保育なども集団感染を未然に防止することが大切です。

日本共産党市議団は、子どもたちの過ごす福祉施設などへのPCR検査等の拡大や、高齢者福祉施設や障害者支援施設への定期的なPCR検査等の実施などの実現に向け、引き続き皆さんの声を届けてがんばります。

日本でもジェンダー平等社会の実現を

東京オリンピック・パラリンピック組織委員会の会長を辞任した森氏の「女性を増やす場合は発言時間の規制を促しておかないとなかなか終わらないので困る」などの発言は、民主主義の根幹にも関わる、明らかな女性蔑視、女性差別の発言です。そのため国内外から批判の声が広がっています。

問 「ジェンダー」ってどういう意味？

答 ジェンダーとは一般には「社会的・文化的につくられた性差」と定義されていますが、それは決して自然に出来たものではなく、人々の意識だけの問題でもありません。時々の支配階級が、人民を支配・抑圧するために、政治的に作り、歴史的に押し付けてきたものにほかなりません。私たち自身が様々な場面でジェンダーのシャワーを浴びて自分の中に取り込んでいます。ジェンダー平等というのはジェンダー的な見方、とらえ方を問い直して、もっと対等で公正な人間関係をつくっていかうという考え方です。

問 日本のジェンダー平等は？

答 世界経済フォーラムが毎年12月に発表する各国のジェンダーギャップ指数2020年では、日本は153か国中121位という低さになっています。その中で遅れている分野が政治と経済の分野です。

「ジェンダーの壁」チェックリストをしてみませんか？
(日本共産党愛知県委員会が作成)

- ☐ お茶は女性が出すものだと思っている
- ☐ 男の子には青、女の子にはピンクの服を着せたい
- ☐ 「長」「主」がつくものは男性の役割だと感じる
- ☐ 家事・育児を「手伝うよ」と云ってしまう、または言われたことがある
- ☐ 「女に政治は無理」と思ったことがある
- ☐ 男性には言わないが、女性の服装に意見を言いたくなる
- ☐ 女性専用車両は逆差別だと思う
- ☐ 結婚したら女性が名前を変えるのが普通だと思う
- ☐ 選挙のアナウンサーは女性、運転手は男性の役割だと思っている
- ☐ 力仕事は無条件に男性の仕事だと思っている

知っ
得
情報

令和3年3月定例市議会開会

川口市議会 3月定例市議会が始まります。本会議は傍聴受付(第一本庁舎 8階)に、委員会は議会事務局(第一本庁舎 7階)にお越しください。傍聴につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため以下ご協力をお願いします。

- マスクの着用・手指消毒液の使用(傍聴受付に用意)
- 他の傍聴人との距離をあけた着席

このほか、傍聴受付簿へ氏名、住所、電話番号のご記入をお願いします。なお、発熱、咳など風邪等の症状がある方、体調の優れない方は、インターネット中継をご利用下さい。

3月市議会日程(予定)

2月24日(水)	10時～ 開会
2月25日(木)	10時～ 総務・福祉保健 常任委員会 13時30分～ 環境経済文教・建設消防 ※令和2年度分
3月5日(金) 3月9日(火)	一般質問 ※3月5日(金)15時～ 金子ゆきひろ議員
3月11日(木)	常任委員会 10時～ 総務・福祉保健
3月12日(金)	常任委員会 10時～ 環境経済文教・建設消防
3月18日(木)	閉会

3月の無料法律相談

◎日時／3月9日(火) 18時30分～

◎会場／日本共産党埼玉南部地区委員会事務所2階

ご相談者が増えています。事前にご予約の上お越し下さい。
相談ご希望の方は地域の党市議会議員、または下記電話までご連絡下さい。

なお、コロナウイルス対策のため、申し込みの際は必ずご連絡先の電話番号をお知らせ下さい。よろしくお願いします。

主催：日本共産党川口市議会議員団
川口市前川2-28-10 電話 048-267-8411